

今回の記事



木与第3トンネル貫通式

木与第1トンネル安全祈願祭

<8月2日>木与第1トンネル工事の安全祈願をしました

これから木与第1トンネルを本格的に掘削するにあたり、施工者戸田建設株式会社により安全祈願祭が執り行われました。

安全祈願祭は工事関係者のほか、関係機関、自治会長など地元の方々にもご参加頂き、トンネルが事故無く完成することを一同で祈願しました。

木与第1トンネル（長さ1972m）は、木与防災で最も長いトンネルでおよそ3年後の完成を目指し工事を進めて行きます。

宇田八幡宮宮司に斎主をお務め頂きました



玉串奉奠



来賓祝辞

阿武町長



山陰西部国道事務所長



木与防災の工事状況の
写真や動画を掲載してます
ぜひご覧下さい



国土交通省 山陰西部国道事務所

twitter



ホームページ



<8月5日>木与第3トンネルが無事故・無災害で貫通しました

昨年8月西側より掘り始めたトンネル掘削工事が無事に貫通したことを山の神に奉告し祝う、**貫通式**が施工者大成建設株式会社により行われました。

工事関係者が見守る中、掘削機械により貫通の穴が開けられると一同で“万歳三唱”貫通点のお清めの儀、**樽神輿**^{たるみこし}入場の後、鏡開きと無事故で貫通したことをお祝いしました。引き続きトンネル完成に向け工事は続きます。



貫通式



トンネル工事入口の上の角のような木は何でしょう？

トンネル工事入口の上の木は**化粧木**（けしょうぎ）といい、伊勢神宮本殿の屋根の飾り木を模倣しています。

諸説あるようですが、山の神様は女性と言われており、トンネル工事はその山に穴を掘ることから、神様を怒らせないように鎮める意味で化粧木を飾り、工事の安全を祈願したと言われてしています。



木与第1トンネル工事職長さんに無事故で貫通させるためのこだわりを聞いてみました

(株)金子組、職長の岸本です。安全作業のゲン担ぎとしてケガを連想する「赤い」服を着ないようにしています。最後まで無事故で頑張ります。



お知らせ：自治会、学校、幼稚園等での現場見学会をいつでも受け付けております

お問合せ先（現場見学会のお問い合わせもこちらへ）

国土交通省 山陰西部国道事務所 工務課 0838-21-3926
阿武町役場 土木建築課 08388-2-3112